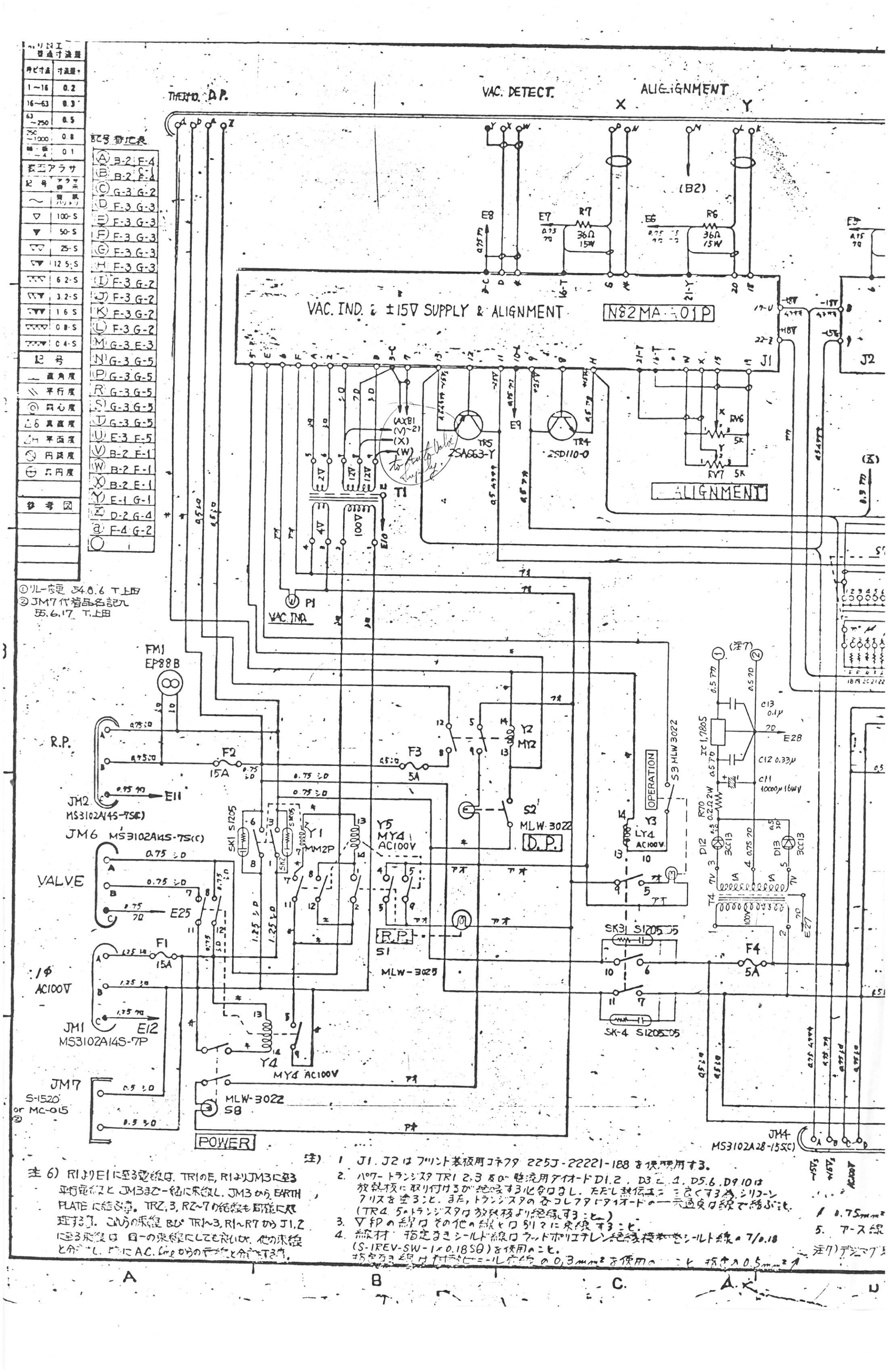

寸法許容差	
呼び寸法	寸法許容差
1～16	0.2
16～63	0.3
63～250	0.5
250～1000	0.8
1000～4	0.1

表示アラサ	
記号	アラサ(μm)
～	荒肌(バット)
▽	100-S
▼	50-S
▽▽	25-S
▽▼	12.5-S
▽▽▽	6.2-S
▽▽▼	3.2-S
▽▼▼	1.6-S
▽▽▽▽	0.8-S
▽▽▽▼	0.4-S

記号	
⊥	直角度
//	平行度
◎	同心度
⌭	真直度
⏥	平面度
○	円真度
⌖	真円度
参考図	

記号	参照先
A	B-2 E-4
B	B-2 E-4
C	G-3 G-2
D	F-3 G-3
E	F-3 G-3
F	F-3 G-3
G	F-3 G-3
H	F-3 G-3
I	F-3 G-2
J	F-3 G-2
K	F-3 G-2
L	F-3 G-2
M	G-3 E-3
N	G-3 G-5
P	G-3 G-5
R	G-3 G-5
S	G-3 G-5
T	G-3 G-5
U	E-3 E-5
V	B-2 E-1
W	B-2 E-1
X	B-2 E-1
Y	E-1 G-1
Z	D-2 G-4
a	F-4 G-2
○	1

①リレー変更 54.8.6 T.上田
②JM7 代替品名記入 55.6.17 T.上田

注) 1. J1, J2 はプリント基板用コネクタ 225J-22221-188 を使用する。
2. パワートランジスタ TR1, 2, 3 及び整流用ダイオード D1, 2, D3 と 4, D5, 6, D9 10 は放熱板に取り付けるが絶縁する必要あり。ただし熱伝導をよくする為シリコングリスを塗ること。また、トランジスタのコレクタとダイオードの一方過負荷線で結ぶこと。(TR4, 5 のトランジスタの放熱板より絶縁すること。)
3. ▽印の線は その他の線と 引き出しに束線すること。
4. 線材 指定なきシールド線は フッ素ポリエチレン絶縁複合シールド線 7/0.18 (S-1REV-SW-1×0.18SQ) を使用のこと。
指定なき線は 耐熱ビニール電線 0.3mm² を使用のこと 指定 0.5mm² 1

注 6) R1 より E1 に至る電線は、TR1 の E, R1 より JM3 に至る平行電線と JM3 まで一括に束線し、JM3 から EARTH PLATE に結ぶ事。TR2, 3, R2～7 の結線も同様に処理する事。この内の束線 及び TR1～3, R1～R7 から J1, 2 に至る束線は 同一の束線にしても良いが、他の束線と分離し、特に AC Line 側の電線と分離すること。

注7) デジマク